



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

東

上場会社名 株式会社セブン銀行

上場取引所

コード番号 8410

URL <https://www.sevenbank.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）松橋 正明

問合せ先責任者（役職名）常務執行役員企画部長

（氏名）清水 健

（TEL）03-3211-3041

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日

2025年12月1日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト、機関投資家向け）

（表示単位未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績

（%表示は、対前年中間増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	107,552	1.1	14,814	△11.5	9,966	△8.9
2025年3月期中間期	106,283	15.2	16,751	2.1	10,940	△66.4

（注）包括利益 2026年3月期中間期 8,049百万円（△36.7%） 2025年3月期中間期 12,723百万円（△64.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	9.35	—
2025年3月期中間期	9.35	—

（注）「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	1,430,049	233,274	15.9
2025年3月期	1,495,977	282,489	18.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 228,386百万円 2025年3月期 277,201百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2026年3月期	—	5.50			
2026年3月期（予想）			—	5.50	11.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	216,000	0.7	24,500	△19.1	16,000	△12.1

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)ー、除外 一社(社名)ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	1,179,308,000株	2025年3月期	1,179,308,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	203,326,560株	2025年3月期	9,370,794株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	1,065,016,587株	2025年3月期中間期	1,169,926,399株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

(個別業績の概要)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	70,935	2.8	13,979	△18.3	9,609	△18.1
2025年3月期中間期	68,958	7.5	17,118	1.1	11,734	2.3
	1株当たり 中間純利益					
			円 銭			
2026年3月期中間期			9.02			
2025年3月期中間期			10.03			

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期中間期	1,276,146		205,179		16.0	
2025年3月期	1,327,309		252,482		19.0	

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 205,138百万円 2025年3月期 252,450百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	140,000	3.1	24,500	△10.2	16,500	△6.5	14.87

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等の注記)	12
(重要な後発事象)	14
3. 中間財務諸表	15
(1) 中間貸借対照表	15
(2) 中間損益計算書	16
(3) 中間株主資本等変動計算書	17
※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。	
説明会の音声については、開催後当社Webサイトに掲載する予定です。	
2025年11月10日（月） アナリスト・機関投資家向け決算説明会（電話会議）	

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調が続きました。一方、物価上昇の継続に伴う消費者マインドの変化や、米国の通商政策や金融資本市場の変動等による景気への影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況も続いています。

このような環境の中、当中間連結会計期間の当社連結業績は、経常収益107,552百万円、経常利益14,814百万円、親会社株主に帰属する中間純利益9,966百万円となりました。

なお、セブン銀行単体では、経常収益70,935百万円、経常利益13,979百万円、中間純利益9,609百万円となりました。

(経営成績)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前年同期間比
経常収益	106,283	107,552	1.1%増
経常利益	16,751	14,814	11.5%減
親会社株主に帰属する 中間純利益	10,940	9,966	8.9%減

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

①国内事業（銀行業その他）セグメント

当中間連結会計期間は、預貯金金融機関の取引件数や、各種キャッシュレス決済の現金チャージ取引件数が堅調に推移したことにより、A T M総利用件数は前年同期を上回る水準で推移いたしました。

2025年9月末現在のA T M設置台数は28,236台（2024年9月末比1.9%増）、当中間連結会計期間のA T M 1日1台当たり平均利用件数は109.2件（前年同期間比1.3%増）、A T M総利用件数は560百万件（同3.2%増）となりました。なお、2019年から入替を進めてきた第4世代A T Mは2025年3月末を以て全台の入替が完了しております。また、2025年9月末現在の提携金融機関等は685先（注）となりました。

さらに、いつでもどこでもサービスが受けられる環境づくりに加え、A T Mによる「マイナポータル情報連携サービス」や、金融機関などの手続きをA T Mで受け付けるサービス「+Connect（プラスコネクト）」の提供など、A T Mの可能性を広げるサービスプラットフォーム戦略も着実に進めております。

今後も物価上昇や金利・為替相場の変動、キャッシュレス化の進展等により、依然として先行き不透明な事業環境が予想されますが、A T Mの社会的価値を現金プラットフォームからサービスプラットフォームへと進化させ、社会の変化・お客さまニーズの変化に柔軟に対応したA T Mプラットフォーム戦略を引き続き推進してまいります。

（注）J Aバンク及びJ Fマリンバンクについては、業態としてそれぞれ1つとしております。

	2025年3月期		2026年3月期	
	中間 連結会計期間	通期	中間 連結会計期間	通期 (予想)
■ A T M 1日1台当たり平均利用件数	107.7件	108.0件	109.2件	108.6件
■ A T M期間総利用件数	542百万件	1,089百万件	560百万件	1,122百万件
■ A T M台数	27,702台	27,990台	28,236台	28,627台

2025年9月末現在、個人のお客さまの預金口座数は3,443千口座（2024年9月末比8.4%増）、個人向け預金残高は6,207億円（同2.3%増）、個人向けローンサービスの残高は703億円（同37.0%増）となりました。

また、「セブン銀行後払いサービス」の当中間連結会計期間における取扱高は494億円（前中間連結会計期間比40.0%増）となりました。

	2025年3月期		2026年3月期	
	中間 連結会計期間	通期	中間 連結会計期間	通期 (予想)
■個人口座数	3,175千口座	3,359千口座	3,443千口座	3,616千口座
■個人向け預金残高	6,065億円	6,078億円	6,207億円	6,507億円
うち普通預金残高	4,933億円	4,985億円	4,924億円	—
うち定期預金残高	1,132億円	1,092億円	1,283億円	—
■個人向けローン残高	513億円	605億円	703億円	800億円

これらの結果、当中間連結会計期間の国内事業（銀行業その他）セグメントにおける経常収益は72,735百万円、経常利益は14,126百万円となりました。

②クレジットカード・電子マネー事業セグメント

当社連結子会社の株式会社セブン・カードサービスは、クレジットカード事業・電子マネー事業を運営しております。

2025年9月末時点でのクレジットカード会員数は308万人（2024年9月末比9.4%減）、金融商品残高は454億円（同0.5%増）となりました。なお、当中間連結会計期間のクレジットカードショッピング取扱高は3,833億円（前中間連結会計期間比4.5%減）となりました。

また、2025年9月末時点での電子マネー「nanaco」会員数は8,405万人（2024年9月末比1.5%増）、当中間連結会計期間の電子マネー取扱高は7,566億円（前中間連結会計期間比10.4%減）となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間のクレジットカード・電子マネー事業セグメントにおける経常収益は13,900百万円、経常損失は849百万円となりました。

③海外事業セグメント

米国における当社連結子会社のFCTI, Inc. は、米国のセブン・イレブン店舗等にATMを設置しており、2025年6月末時点のATM設置台数は8,603台（2024年6月末比0.8%増）となりました。

インドネシアにおける当社連結子会社のPT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONALは、インドネシア現地のコンビニチェーン店舗等にATMを設置しており、2025年6月末時点のATM設置台数は8,933台（2024年6月末比0.4%増）となりました。

フィリピンにおける当社連結子会社のPito AxM Platform, Inc. は、フィリピンのセブン・イレブン店舗等にATMを設置しており、2025年6月末時点のATM設置台数は3,731台（2024年6月末比8.8%増）となりました。

また、マレーシアにおいては、当社連結子会社のReachful Malaysia Sdn. Bhd. が、2025年1月よりマレーシアのセブン・イレブン店舗等へのATMの設置を開始し、2025年6月末時点のATM設置台数は95台となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の海外事業セグメントにおける経常収益は21,406百万円、経常利益は1,560百万円となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

総資産は、1,430,049百万円となりました。このうちA T M運営のために必要な現金預け金が827,582百万円と過半を占めております。この他、主に為替決済、日本銀行当座貸越取引の担保等として必要な有価証券が121,592百万円、提携金融機関との一時的な立替金であるA T M仮払金が102,667百万円、クレジットカード事業における債権である会員未収金が128,326百万円となっております。

負債は、1,196,775百万円となりました。このうち主なものは預金であり、その残高（譲渡性預金を除く）は863,927百万円となっております。なお、個人向け普通預金残高は492,427百万円、個人向け定期預金残高は128,363百万円となっております。

純資産は、233,274百万円となりました。このうち利益剰余金は210,628百万円となっております。

（財政状態）

（単位：百万円）

	前連結会計年度	当中間連結会計期間	増減
総資産	1,495,977	1,430,049	△65,928
負債	1,213,488	1,196,775	△16,713
純資産	282,489	233,274	△49,215

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では2025年5月9日発表の業績予想に変更はありません。

なお、当社は、2025年9月26日付で伊藤忠商事株式会社（以下、「伊藤忠商事」といいます。）との間で資本業務提携契約を締結し、これに伴い、2025年10月14日に伊藤忠商事に対して第三者割当による自己株式の処分を行いました。本資本業務提携は、当社の企業価値向上に資するものと考えておりますが、現時点では、2026年3月期以降の業績に与える具体的な影響は未定です。

今後、何らかの変更がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
現金預け金	892,852	827,582
有価証券	120,702	121,592
貸出金	72,257	82,121
外国為替	0	0
A T M仮払金	102,749	102,667
会員未収金	128,458	128,326
その他資産	77,733	73,791
有形固定資産	50,247	44,547
無形固定資産	50,046	49,392
退職給付に係る資産	2,969	3,091
繰延税金資産	2,639	2,285
貸倒引当金	△4,679	△5,348
資産の部合計	1,495,977	1,430,049
負債の部		
預金	841,344	863,927
譲渡性預金	800	300
コールマネー	35,000	-
借入金	13,343	22,828
社債	50,000	50,000
A T M仮受金	71,228	67,145
クレジットカード事業未払金	40,738	37,204
電子マネー預り金	62,660	60,302
その他負債	96,103	92,862
賞与引当金	1,063	939
退職給付に係る負債	35	33
役員退職慰労引当金	9	-
株式給付引当金	983	1,067
繰延税金負債	177	164
負債の部合計	1,213,488	1,196,775
純資産の部		
資本金	30,724	30,724
資本剰余金	31,071	31,071
利益剰余金	207,126	210,628
自己株式	△2,738	△53,554
株主資本合計	266,184	218,869
その他有価証券評価差額金	85	445
為替換算調整勘定	10,245	8,432
退職給付に係る調整累計額	685	638
その他の包括利益累計額合計	11,016	9,517
新株予約権	32	48
非支配株主持分	5,255	4,839
純資産の部合計	282,489	233,274
負債及び純資産の部合計	1,495,977	1,430,049

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
経常収益	106,283	107,552
資金運用収益	5,251	7,507
（うち貸出金利息）	4,585	5,910
（うち有価証券利息配当金）	222	767
役務取引等収益	98,328	98,682
（うちATM受入手数料）	78,024	78,720
（うちクレジットカード営業収入）	6,143	5,828
（うち電子マネー営業収入）	6,206	5,613
その他業務収益	185	87
その他経常収益	2,517	1,274
経常費用	89,531	92,737
資金調達費用	885	1,457
（うち預金利息）	126	736
役務取引等費用	28,303	26,955
（うちATM設置支払手数料）	16,241	15,065
（うちATM支払手数料）	4,990	4,331
（うちクレジットカード業務経費）	2,778	2,884
（うち電子マネー業務経費）	446	395
その他業務費用	-	84
営業経費	58,473	61,361
その他経常費用	1,869	2,880
経常利益	16,751	14,814
特別利益	76	0
固定資産処分益	-	0
持分変動利益	76	-
特別損失	567	307
固定資産処分損	315	140
減損損失	252	166
税金等調整前中間純利益	16,260	14,507
法人税、住民税及び事業税	5,376	4,354
法人税等調整額	△60	194
法人税等合計	5,315	4,549
中間純利益	10,944	9,958
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失（△）	4	△8
親会社株主に帰属する中間純利益	10,940	9,966

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益	10,944	9,958
その他の包括利益	1,778	△1,908
その他有価証券評価差額金	△446	360
為替換算調整勘定	2,271	△2,221
退職給付に係る調整額	△47	△47
中間包括利益	12,723	8,049
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	12,417	8,466
非支配株主に係る中間包括利益	305	△416

（3）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,724	30,850	201,836	△2,744	260,666
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,465		△6,465
親会社株主に帰属する中間純利益			10,940		10,940
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				3	3
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減		221			221
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	-	221	4,475	3	4,700
当中間期末残高	30,724	31,071	206,311	△2,740	265,367

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	607	8,574	688	9,870	12	5,306	275,856
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,465
親会社株主に帰属する中間純利益							10,940
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							3
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							221
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△446	1,970	△47	1,476	10	△62	1,424
当中間期変動額合計	△446	1,970	△47	1,476	10	△62	6,125
当中間期末残高	161	10,545	640	11,347	22	5,244	281,981

株式会社セブン銀行（8410） 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信（連結）

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,724	31,071	207,126	△2,738	266,184
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,465		△6,465
親会社株主に帰属する中間純利益			9,966		9,966
自己株式の取得				△50,824	△50,824
自己株式の処分				8	8
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減					-
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	-	-	3,501	△50,816	△47,315
当中間期末残高	30,724	31,071	210,628	△53,554	218,869

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	85	10,245	685	11,016	32	5,255	282,489
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,465
親会社株主に帰属する中間純利益							9,966
自己株式の取得							△50,824
自己株式の処分							8
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							-
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	360	△1,812	△47	△1,499	16	△416	△1,900
当中間期変動額合計	360	△1,812	△47	△1,499	16	△416	△49,215
当中間期末残高	445	8,432	638	9,517	48	4,839	233,274

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（自己株式の取得）

当社は、2025年6月19日開催の取締役会において、会社法の規定に基づき自己株式を取得することを決議し、以下のとおり2025年6月24日に自己株式の取得をいたしました。なお、本自己株式取得の結果、株式会社セブン&アイ・ホールディングスが有する当社株式の保有比率は、2025年6月24日時点で46.44%から39.92%に減少し、同社は当社の親会社ではなくなりました。

１．自己株式の取得を行った理由

株式会社セブン&アイ・ホールディングスは、資本構造及び事業の変革にむけた施策の一環として、当社株式の保有比率を40%未満に引き下げ、当社の非連結化を行う方針を2025年3月6日に表明しております。これに伴い当社は、株式会社セブン・イレブン・ジャパン、株式会社イトーヨーカ堂、株式会社ヨークベニマルの3社が保有する当社株式の一部もしくは全部の売却意向を受けました。株式会社セブン&アイ・ホールディングスと協議のうえ検討した結果、当社として、企業価値向上、資本効率向上に資するものと判断いたしました。

２．取得の内容

(1) 取得した株式の種類	当社普通株式
(2) 取得した株式の総数	193,987,300株
(3) 株式の取得価額の総額	50,824,672,600円
(4) 取得日	2025年6月24日
(5) 取得方法	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による買付け

（伊藤忠商事株式会社との資本業務提携契約の締結及び第三者割当による自己株式の処分）

当社は、2025年9月26日開催の取締役会決議に基づき、伊藤忠商事株式会社（以下、「伊藤忠商事」といいます。）との間で資本業務提携（以下、「本資本業務提携」といいます。）に関する契約を締結し、伊藤忠商事に対し第三者割当による自己株式の処分（以下、「本自己株式処分」といいます。）を行いました。その概要は以下のとおりです。

１．伊藤忠商事株式会社との資本業務提携契約の締結

(1) 本資本業務提携の目的及び理由

本資本業務提携は、両社グループが持つリソースやノウハウを最大限に活用し、新たな金融サービス領域での価値創出を目指すものです。

本業務提携を通じて、両社はお客さまおよび社会全体にとってより付加価値の高い金融サービスを提供し、双方の強みを活かした協業による革新的なビジネスモデルの構築を目指してまいります。

(2) 業務提携の内容

当社と伊藤忠商事は、両社グループの企業価値向上のために、以下の項目について互いに協力して取組みを推進することに合意いたしました。なお、具体的な実施内容・時期などの詳細については、今後両社で協議し決定してまいります。

- ・伊藤忠商事の子会社である株式会社ファミリーマートが運営するコンビニエンスストア「ファミリーマート」の店舗に、当社が運営するATM設備の設置を開始すること。
- ・クレジットカード事業、決済事業、その他金融事業等に関する両社並びに両社の子会社及び関連会社の間の業務提携及び資本提携について誠実に協議すること。

(3) 資本提携の内容

当社は、2025年9月26日付で伊藤忠商事との間で本資本業務提携契約を締結し、これに伴い、伊藤忠商事に対して自己株式191,700,000株を割り当て、伊藤忠商事は当該株式の総数を2025年10月14日に取得しました。

なお、伊藤忠商事は、本自己株式処分による当社株式の取得と併せて、必要となる関係当局の許認可等が得られることを条件として、議決権ベースで20%の当社株式を保有するに至るまで市場買付等により当社株式を追加取得する意向がある旨を本資本業務提携契約において表明しています。

本自己株式処分による当社株式の取得と市場買付等による当社株式の取得により、伊藤忠商事の2025年10月14日時点での保有株式総数は194,632,600株、当社発行済株式総数に対する持株比率は16.50%（小数点以下第三位を四捨五入。）となりました。

2. 第三者割当による自己株式の処分

(1) 自己株式処分の概要

処分日	2025年10月14日
処分株式総数	普通株式191,700,000株
処分価額	1株につき268円
処分総額	51,375,600,000円
募集又は処分方法	第三者割当による自己株式処分
処分先	伊藤忠商事株式会社

(2) 本自己株式処分の目的及び理由並びに資金調達の使途

当社と伊藤忠商事は、業務提携を行うことが両社の企業価値向上に繋がるものと考えており、業務提携を確実に推進していくにあたり、両社間で安定した信頼関係を築くために、伊藤忠商事が当社の株式を保有する形での資本提携も行うことで合意いたしました。

なお、今回の資金調達にあたり既存株主への影響も考慮し、その他の様々な選択肢についても検討した結果、伊藤忠商事を割当先として、確実かつ速やかな資本増強策である本自己株式処分を実施することが最善と判断いたしました。また、本自己株式処分によって一定の希薄化が生じますが、本資本業務提携に基づき、伊藤忠商事との協力関係を構築することが、当社の企業価値及び株主価値の向上にも繋がるものと判断しています。

本自己株式処分による調達資金は、本資本業務提携に伴って見込まれる、新たなATM設置に係る費用やATM機内の現金充填等に充当することを予定しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 財務諸表 計上額
	国内事業 (銀行業 その他)	クレジット カード・ 電子マネー 事業	海外事業	計		
経常収益						
ATM受入手数料	57,097	—	20,926	78,024	—	78,024
クレジットカード営業収入	—	3,563	—	3,563	—	3,563
電子マネー営業収入	—	6,206	—	6,206	—	6,206
その他	6,385	1,407	55	7,847	—	7,847
顧客との契約から生じる 経常収益	63,483	11,177	20,982	95,642	—	95,642
その他の経常収益	6,889	3,631	247	10,769	△128	10,640
外部顧客に対する 経常収益	70,372	14,808	21,229	106,411	△128	106,283
セグメント間の 内部経常収益	339	12	—	352	△352	—
計	70,712	14,821	21,229	106,764	△481	106,283
セグメント利益又は損失（△）	16,923	928	△1,097	16,754	△3	16,751

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額は、主にセグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

国内事業（銀行業その他）セグメントにおいて、当中間連結会計期間に252百万円の減損損失を計上しております。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	中間連結 財務諸表 計上額
	国内事業 （銀行業 その他）	クレジット カード・ 電子マネー 事業	海外事業	計		
経常収益						
ATM受入手数料	57,809	—	20,910	78,720	—	78,720
クレジットカード営業収入	—	3,235	—	3,235	—	3,235
電子マネー営業収入	—	5,613	—	5,613	—	5,613
その他	7,064	1,384	68	8,517	—	8,517
顧客との契約から生じる 経常収益	64,874	10,233	20,979	96,086	—	96,086
その他の経常収益	7,419	3,618	427	11,465	△0	11,465
外部顧客に対する 経常収益	72,293	13,852	21,406	107,552	△0	107,552
セグメント間の 内部経常収益	442	48	—	491	△491	—
計	72,735	13,900	21,406	108,043	△491	107,552
セグメント利益又は損失（△）	14,126	△849	1,560	14,837	△22	14,814

（注） 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額は、主にセグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る減損損失）

国内事業（銀行業その他）セグメントにおいて、当中間連結会計期間に166百万円の減損損失を計上しております。

（重要な後発事象）

（重要な自己株式の処分）

当社は、2025年9月26日付で伊藤忠商事株式会社と資本業務提携契約を締結し、2025年10月14日に同社に対し第三者割当による自己株式の処分を行いました。概要は、「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（4）中間連結財務諸表に関する注記事項（追加情報）」に記載のとおりであります。

（無担保社債の発行）

当社は、2025年10月10日開催の取締役会決議に基づき、2025年10月30日に無担保普通社債を発行いたしました。その概要は次のとおりであります。

社債の名称	株式会社セブン銀行第15回無担保社債	株式会社セブン銀行第16回無担保社債
発行総額	200億円	200億円
発行年月日	2025年10月30日	
利率	年1.289%	年1.535%
償還方法	満期一括償還（期限前買入消却可）	
償還期限	2028年10月30日	2030年10月30日
払込金額	各社債の金額100円につき金100円	
担保・保証	担保・保証は付されておらず、留保される資産はありません	
資金の用途	一般運転資金	

社債の名称	株式会社セブン銀行第17回無担保社債
発行総額	100億円
発行年月日	2025年10月30日
利率	年1.777%
償還方法	満期一括償還（期限前買入消却可）
償還期限	2032年10月29日
払込金額	各社債の金額100円につき金100円
担保・保証	担保・保証は付されておらず、留保される資産はありません
資金の用途	一般運転資金

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
現金預け金	859,760	797,583
有価証券	175,457	176,348
貸出金	60,700	70,549
外国為替	0	0
未収収益	10,450	10,074
A T M仮払金	99,590	100,202
その他資産	25,952	22,435
その他の資産	25,952	22,435
有形固定資産	37,340	33,279
無形固定資産	42,294	42,593
前払年金費用	1,155	1,273
繰延税金資産	1,783	1,500
支払承諾見返	14,832	22,932
貸倒引当金	△2,008	△2,627
資産の部合計	1,327,309	1,276,146
負債の部		
預金	871,043	888,340
譲渡性預金	800	300
コールマネー	35,000	-
借入金	-	10,000
社債	50,000	50,000
A T M仮受金	71,228	67,145
その他負債	30,228	30,600
未払法人税等	4,147	4,441
資産除去債務	513	515
その他の負債	25,567	25,643
賞与引当金	712	580
株式給付引当金	983	1,067
支払承諾	14,832	22,932
負債の部合計	1,074,826	1,070,967
純資産の部		
資本金	30,724	30,724
資本剰余金	30,724	30,724
資本準備金	30,724	30,724
利益剰余金	193,653	196,798
利益準備金	0	0
その他利益剰余金	193,653	196,798
繰越利益剰余金	193,653	196,798
自己株式	△2,738	△53,554
株主資本合計	252,364	204,692
その他有価証券評価差額金	85	445
評価・換算差額等合計	85	445
新株予約権	32	40
純資産の部合計	252,482	205,179
負債及び純資産の部合計	1,327,309	1,276,146

（2）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
経常収益	68,958	70,935
資金運用収益	3,985	6,312
（うち貸出金利息）	3,581	4,906
（うち有価証券利息配当金）	222	767
役務取引等収益	62,221	63,331
（うちATM受入手数料）	56,954	57,606
その他業務収益	186	77
その他経常収益	2,564	1,213
経常費用	51,839	56,955
資金調達費用	325	1,056
（うち預金利息）	126	774
役務取引等費用	13,301	14,199
（うちATM設置支払手数料）	8,909	9,056
（うちATM支払手数料）	1,403	1,512
その他業務費用	-	84
営業経費	37,521	40,184
その他経常費用	691	1,430
経常利益	17,118	13,979
特別損失	262	102
固定資産処分損	262	102
その他の特別損失	-	0
税引前中間純利益	16,855	13,877
法人税、住民税及び事業税	5,116	4,149
法人税等調整額	5	117
法人税等合計	5,121	4,267
中間純利益	11,734	9,609

（3）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
					繰越利益 剰余金			
当期首残高	30,724	30,724	30,724	0	188,926	188,926	△2,744	247,631
当中間期変動額								
剰余金の配当					△6,465	△6,465		△6,465
中間純利益					11,734	11,734		11,734
自己株式の取得							△0	△0
自己株式の処分							3	3
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	-	-	-	-	5,269	5,269	3	5,273
当中間期末残高	30,724	30,724	30,724	0	194,196	194,196	△2,740	252,905

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	607	607	12	248,252
当中間期変動額				
剰余金の配当				△6,465
中間純利益				11,734
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				3
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△446	△446	10	△436
当中間期変動額合計	△446	△446	10	4,837
当中間期末残高	161	161	22	253,089

株式会社セブン銀行（8410） 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信（連結）

当中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	30,724	30,724	30,724	0	193,653	193,653	△2,738	252,364
当中間期変動額								
剰余金の配当					△6,465	△6,465		△6,465
中間純利益					9,609	9,609		9,609
自己株式の取得							△50,824	△50,824
自己株式の処分							8	8
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	-	-	-	-	3,144	3,144	△50,816	△47,671
当中間期末残高	30,724	30,724	30,724	0	196,798	196,798	△53,554	204,692

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	85	85	32	252,482
当中間期変動額				
剰余金の配当				△6,465
中間純利益				9,609
自己株式の取得				△50,824
自己株式の処分				8
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	360	360	8	368
当中間期変動額合計	360	360	8	△47,303
当中間期末残高	445	445	40	205,179